ケーブルクレーン運転技術者育成の取り組み



~六甲砂防事務所~

R7. 01. 15

~ケーブルクレーン実務研修会~

近年ケーブルクレーン※の運転業務に携わる技術者不足が深刻化しており、国・県による入 札が不調となるなど、砂防堰堤等の整備に支障が生じる状況となっています。

そのため、令和2年に国・県・建設業協会が三田建設技能研修センターに対してケーブルク レーン運転に特化した講習会の実施を要望し、同年より年に1度、研修会が実施されるように なりました。

本年度は9名の受講があり、ケーブルクレーンの技術者育成・運転技術向上を図りました。

¦※ケーブルクレーンとは 急峻・狭隘な場所で資 !機材の運搬や、コンク リート打設に必要な設備 で、別名「索道」とも呼

¦ばれる。

時: 令和6年12月2日(月) 13:00~16:30

概

所:六甲砂防事務所(講習会場:神戸市東灘区)、奥山森堰堤工事現場(実務研修会場:芦屋市奥山地先)

受講人数:9名(六甲砂防事務所・兵庫県の職員9名も見学し、意見交換を行うなど技術力の向上を図った)

講座内容:ケーブルクレーン取扱い等講習、ケーブルクレーン実務研修

実施機関:職業訓練法人 近畿建設技能研修協会 三田建設技能研修センター



受講内容 ○索道について 〇ケーブルクレーン架設作業 〇災害事例 etc…



受講内容 ○往路、復路の操作実習 ○1 t 荷重を吊り下げての操作

~参加者の感想~

- 実際に1tの重量物を吊り下げての講習が出 来たのがよかった。
- 実務経験がなく、座学では理解し難い部分 が多々あったが、実際現地で実機に触れたこ とにより、理解が深まった。
- 講師の方の説明も分かりやすく、デモンス トレーションでは経験の中で培われた技術だ と感じた。今後活かしていく機会が生まれた らと思う。
- 体験だけでなく、索道での作業の危険性の 周知徹底など、安全管理についても勉強に なった。



日刊建設工業新聞社と建通新聞社の 2社が取材に来られていました。

国土交通省 近畿地方整備局 六甲砂防事務所 工務課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15 TEL: 078-851-0535

六甲砂防事務所HP https://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/

